ELECOM 型番: WAB-M1775-PS クイックセットアップガイド

2020年12月15日 第2版

本製品を正しくご使用いただくために、必ずこの説明書をお読みください。各説明書は、 使用開始後も大切に保管しておいてください。

パッケージ内容

ご使用前に、次のものが同梱されていることをご確認ください。

なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐに お買い上げの販売店までご連絡ください。

□ クイックセットアップガイド(本紙)	1枚
□ 安全にお使いいただくために	1 枚
製品本体	1台
□ 専用シリアルケーブル	1本
□ マグネットセット	4個
□ マグネット用プレート	2枚
□ 壁 / 天井設置用金具	1 枚
□ セキュリティカバーセット	1セット
□ シリアルナンバーラベル	2枚
□ 管理者情報シート	1 枚
□ ELECOM ロゴステッカー	1枚

オプション品のご案内 本製品は専用のオプション品をご用意してい

ます。必要な場合、別途お買い求めください。 専用管理ツール:WAB-MAT 専用外部アンテナ: WAB-EX-ANT1

専用 AC アダプター: WAB-EX-AC12 ※ セキュリティカバーを使用する場合は、別途 特殊ドライバー T20 をご用意ください。

| 主な仕様と工場出荷時の設定値

主な仕様

データ 転送速度	有線LAN	10Mbps: IEEE802.3 (10Base-T) 100Mbps: IEEE802.3u(100Base-TX) 1000Mbps: IEEE802.3ab(1000Base-T) (自動判別Auto MDI/MDI-Xに対応)	
	無線LAN	IEEE802.11ax: 最大1201Mbps(5GHz)/574Mbps(2.4GHz) IEEE802.11ac: 最大867Mbps IEEE802.11n: 最大300Mbps IEEE802.11a/g: 最大54Mbps IEEE802.11b: 最大11Mbs	
	ACアダプター 給電時	最大14.2W(ACアダプター給電時はPoEパススルー機能は使用できません)	
消費電力	PoE受電時	単体動作時:最大12.95W PoEパススルー使用時:最大25.5W (同時にUSBメモリーを使用できません)	
環境条件	動作時温度	0~50℃	
現現米計	動作時湿度	10~90% (結露なきこと)	
外形寸法		製品本体のみ:幅170mm×奥行180mm×高さ35mm セキュリティカバー使用時(取付金具含む): 幅170mm×奥行225mm×高さ48mm(共に突起部含まず)	
		製品本体のみ:約650g セキュリティカバー使用時(取付金具含む): 約950g	

設定ユーティリティの工場出荷時の設定値

管理アカウント	ユーザー名	admin
日年アカワノト	管理者パスワード	付属の「管理者情報シート」に記載されています。

セキュリティ確保のため、初期値からの変更をおすすめいたします。

有線 LAN の工場出荷時設定値(初期値)

| LAN側IPアドレス | 192.168.3.1 (DHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合) **

※ DHCP サーバーから IP アドレスを取得した場合は、その IP アドレスを利用します。

無線 LAN の工場出荷時設定値(初期値)

5GHz規格 接続用	2.4GHz規格 接続用
無線設定:無効	無線設定:無効
SSID: elecom5gXX-XXXXXX*	SSID : elecom2gXX-XXXXXX*
認証設定:無効	認証設定:無効
暗号化:無効	暗号化:無効
マルチSSID:1	マルチSSID:1
ANYアクセス:有効	ANYアクセス:有効
モード: 11a/n/ac/ax	モード: 11b/g/n/ax

※ XXXXXX は、ランダムな英数字(0~9、a~f)です。

シリアル番号、MAC アドレスについて



本体背面に貼り付けら れたデバイスラベルで、 確認できます。



デバイスラベル<見本>

製品ページのご案内

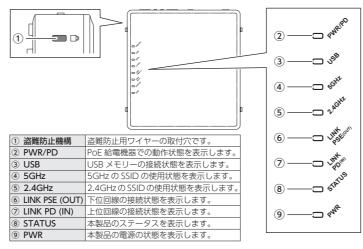
本紙は本製品のセットアップや主な仕様について説明しています。詳細な 設定は「ユーザーズマニュアル (PDF)」をご確認ください。また、製品ペー ジでは管理ツールやオプション品などの情報をご確認いただけます。



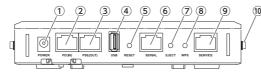
各部の名称とはたらき

正面・左側面

ここでは LED の主な機能を説明しています。 詳細な動作についてはユーザーズマニュアル (pdf) をご確認 ください。

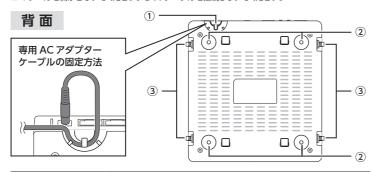


天面



① DCジャック	専用ACアダプター(WAB-EX-AC12(別売))を接続します。**1
② PD (IN) Ether ポート	上位の回線を接続します。
③ PSE (OUT) Ether ポート	下位の回線を接続します。
④ USBポート	USBメモリーを接続します。**2
⑤ リセットボタン	1~9秒長押しで再起動、10秒長押しで初期化を実行します。
⑥ コンソールポート	コマンドラインからの設定用です。**3
⑦ USBイジェクトボタン	USBメモリーをイジェクトします。(3秒長押し)
® WPSボタン	WPSを使用して無線LAN接続をします。(1秒長押し)
⑨ メンテナンスポート	保守用です。使用しません。※4
⑩ アンテナ端子	別売の専用アンテナを取り付けます。法律に抵触する可能性がある ため専用アンテナ以外は接続しないでください。

- ※1 PoE 給電機器を使用する場合は、専用 AC アダプターは不要です。IEEE802.3at または
- IEEE802.3afに対応する給電機器をご利用ください。 ※ 2 PoF パススルー機能と同時にご利用いただけません。
- ※3 専用ケーブル以外は接続しないでください。ご使用になるときはシールを剥がしてご利用ください。
- ※ 4 シールを剥がさないでください。LAN ケーブルを接続しないでください。



① AC ケーブル固定ガイド	別売の専用ACアダプター (WAB-EX-AC12) を使用する場合、ケーブ ルが抜けないよう、フックに引っかけて配線します。
② マグネット取付位置	本製品をマグネットで設置する場合、付属のマグネットを取り付けます。
③ 外部アンテナ取付位置	別売の外部アンテナ (WAB-EX-ANT1) を使用する場合に取り付けます。内部アンテナを使用する場合、付属の保護キャップをつけたまま設置してください。外部アンテナの詳細についてはユーザーズマニュアルをご参照ください。

■ PoE パススルー機能について

本製品は PoE パススルー機能に対応しています。本製品への電源供給機器が IEEE802.3at 規格準拠の場合、IEEE802.3af 対応受電機器 1 台へ PoE 給電することができます。 *2 動作確認済みの PoE パススルー機器の詳細は当社製品ページでご確認ください。

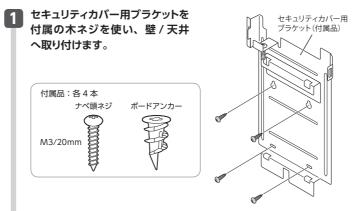
電源供給元		本製品 WAB-M1775-PS の動作		PoE パススルー機能使用
		USB メモリー使用なし	USB メモリー使用あり	(IEEE802.3af 対応受電機器)
PoE	IEEE802.3at 準拠	0	O* 1	○ ** 2
給電	IEEE802.3af 準拠	0	0	×
専用	AC アダプター	0	0	×

- ※ 1 PoF パススルー機能と同時にご利用いただけません
- ※ 2 当社動作確認機器もしくは Class 2 以下の IEEE802.3af 対応受電機器が電源供給可能です。

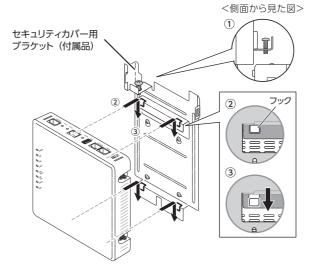
設置について

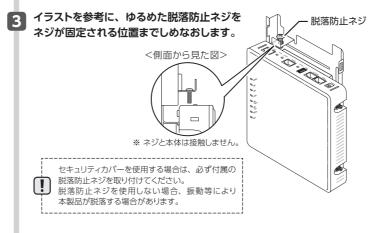
セキュリティカバー付きで設置する方法

本製品には、専用のセキュリティカバーが付属しています。セキュリティカバーを取 り付けることにより、盗難やケーブルを抜く・挿すなどのいたずらの防止になります。

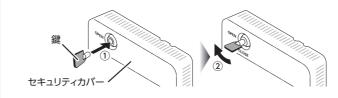


付属の脱落防止ネジ (T20) を全体の 2/3 程度ゆるめます (①)。 本製品の背面のフックをセキュリティカバー用ブラケットにはめて(②)、 本製品を下方向にずらして固定します (3)。

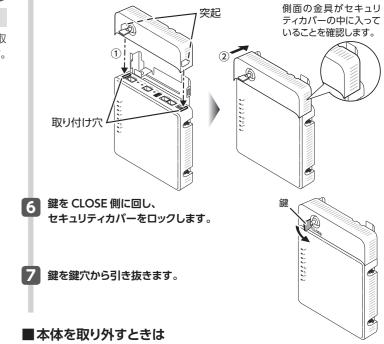


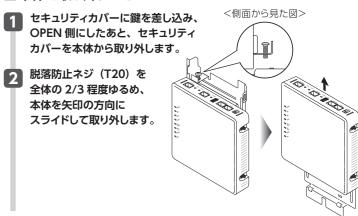


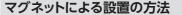
セキュリティカバーに付属の鍵を鍵穴に挿入し(①)、 鍵を OPEN 側に向けます(2)。

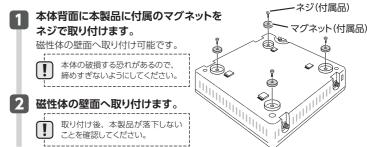


セキュリティカバー下側にある突起を本体の取り付け穴に差し込み(①)、 セキュリティカバーを奥側に押して固定します(②)。







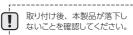


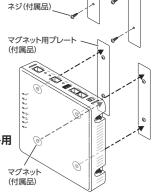
マグネット用プレートによる設置の方法

マグネット用プレートを使用し、磁性体以外の壁面へ取り付けることができます。



プレートに貼り付けて設置します。





120mm

本製品の設定に使用するパソコンを接続する

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを次のように設定します。

192.168.3.2 サブネットマスク 255.255.255.0

- 固定 IP アドレスで接続するため、本製品を他のネットワークに接続しないでください。 ● 本製品は、DHCP サーバーから IP アドレスを取得していない場合、IP アドレスが 「192.168.3.1」に設定されます。
- 本製品の無線機能と IP アドレスの工場出荷時の設定値は、次のとおりです。

無線機能 無効 (設定画面から有効にします) IPアドレス DHCPサーバーから自動取得

本製品と本製品の設定に使用するパソコンを接続します。

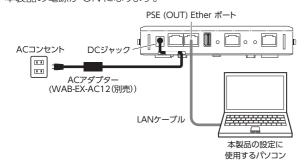
有線 LAN ポートを持つパソコンをご用意ください。



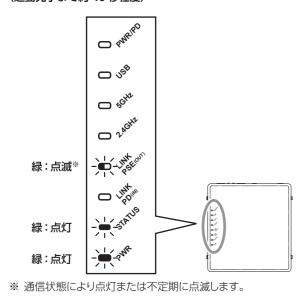
別売のACアダプター(WAB-EX-AC12)を使用する場合

- 本製品の PSE (OUT) Ether ポートと、本製品の設定に 使用するパソコンを LAN ケーブルで接続します。
- 2 本製品のDCジャックに別売のACアダプター (WAB-EX-AC12) を接続し、AC コンセントに AC アダプター (WAB-EX-AC12) を差し込みます。

本製品の電源が ON になります。



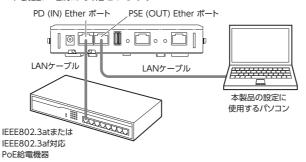
3 本製品の LED が以下の状態になっていることを確認します。 (起動完了まで約40秒程度)



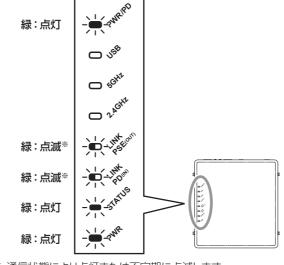
PoE 給電機器を使用する場合

- 本製品の PSE (OUT) Ether ポートと、本製品の設定に 使用するパソコンを LAN ケーブルで接続します。
- 本製品の PD (IN) Ether ポートと IEEE802.3at または IEEE802.3af対応PoE給電機器をLANケーブルで接続します。

本製品に電源が供給されます。



- IEEE802.3at または IEEE802.3af 対応 PoE 給電機器は、本製品の PD (IN) Ether ポートに接続してください。本製品に電力が供給されます。
- Ether ポートに接続してくたさい。 4 表面に触りが かれにいいっ。 本製品と PoE 給電機器を接続する LAN ケーブルには、必ず CAT5e 以上の 4 対 UTP を使用してください。
- 本製品の LED が以下の状態になっていることを確認します。 (起動完了まで約40秒程度)



※ 通信状態により点灯または不定期に点滅します。

本製品の設定画面で無線を有効にする

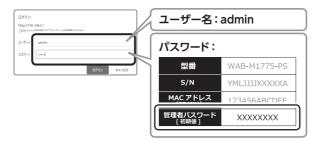
設定画面へアクセスします。

1 Web ブラウザー (Microsoft Edge、Google Chrome など) を起動し、アドレスバーに次の IP アドレスを入力します。



パスワード画面が表示されます。

2 ユーザー名に「admin」、パスワードに「管理者情報シート」 に記載された「管理者パスワード(初期値)」の8ヶ夕英数字 を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。



設定画面が表示されます。



無線を有効にします。

設定画面で [無線設定] をクリックします。



※画面例は、「2.4GHz] の場合です。

- 使用する無線モード(2.4GHz または 5GHz)の [基本設定] をクリックします。
- [無線]の「有効」をクリックして選択し、[適用] ボタンを クリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

無線のセキュリティを設定します。

以下は無線設定の一例です。認証方式はご利用の環境に合わせて選択してく ださい。詳細なセキュリティ設定はユーザーズマニュアルをご確認ください。

使用する無線モード(2.4GHz または 5GHz)の [セキュリティ] をクリックします。



- ※ 画面例は、[2.4GHz] の場合です。また、ファームウェアのバージョンにより、 表示が異なる場合があります。
- ② [認証方式] から [WPA Personal] を選択します。
- [Pre-shared キー] に半角英数 8~63 文字以内でキーを 入力し、「適用」ボタンをクリックします。



カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。 本製品が再起動されると、設定は完了です。



設定画面を終了する場合は、Web ブラウザーを閉じてください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的として いますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き 起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

2.4GHz 帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の 製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定 小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用さ れていないことを確認してください。
- 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したと、弊社サポートセンターにご連絡頂 き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合 など何かお闲りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法によりW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。

- ・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
 ・本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
 ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。 ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Microsoft®、Windows®は、米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
 ・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundation が定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われますが、頒布にあたっては、市場性及び 特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームペーシ を参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。